

■ 市指定史跡 樺崎砲台跡

この砲台跡は宇和島湾の防備のため安政2（1855）年3月から同年12月まで10カ月かけて築造されました。

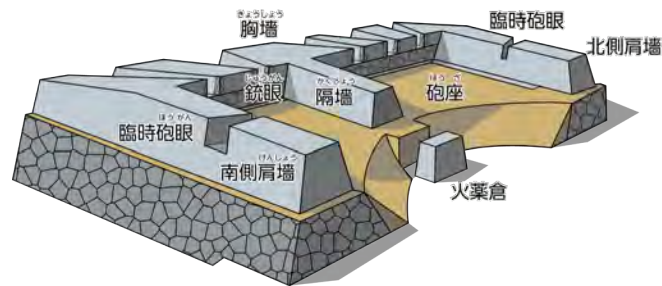
宇和島藩では御莊久良（現愛南町）・樺崎・戎山・上灘（八幡浜方面、未完成）の4カ所に砲台を築造しようとした。嘉永3（1850）年、高野長英の設計で久良砲台が完成し、続いて宇和島湾内にある樺崎と戎山の砲台築造に着手しようとした。しかし、安政元（1854）年に大地震が発生し、計画は一旦中止となりました。その後、二宮長兵衛在明という篤志家が築造費の出資を申し出たため計画は再開されました。

樺崎砲台は洋式（オランダ）工法によって築造されましたが、威遠流砲術家によって正面5門の砲のほか、さらに2門の備砲が置けるよう工夫されていました。慶応2（1866）年6月、イギリス公使パークスが宇和島に来航すると彼の乗る軍艦に対して礼砲を撃ち、同年12月*、アーネスト・サトウが宇和島を訪れた際には礼砲に対する答礼砲を撃っています。

平成4年に整備を目的とした史料調査・発掘調査を実施し、その成果を基に胸墻や肩墻などの復元整備を行っています。

※サトウの記録では1867年1月とありますが、このパンフレットでは、和暦に変換して表記しています。

（当館敷地内・見学可能）



■ 利用案内

● 開館時間

午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）

● 休館日

火曜日（祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）

● 入館料

無料

■ 交通案内



● 車でお越しの方（無料駐車場有）

松山市方面から：宇和島道路朝日ICを降りて
右折

愛南町方面から：国道56号（宇和島道路
坂下津ICを降りる）

● 公共交通機関でお越しの方

JR宇和島駅前から市内バス（大浦・赤松行き）
で約6分、バス停住吉町で下車、徒歩約2分

宇和島市立歴史資料館

〒798-0003

愛媛県宇和島市住吉町2丁目4-36

【Tel】0895（23）2400

【Fax】0895（23）2400

【E-mail】rekishi-m@city.uwajima.lg.jp 歴史資料館 HP



国登録有形文化財

宇和島市立

歴史資料館

～文明開化の象徴・擬洋風建築～



平成8年12月26日登録



旧宇和島警察署



建物の由来

この建物は明治 17 (1884) 年 9 月、現在の宇和島市広小路に「宇和島警察署」として建てられました。

戦災を免れた後、昭和 28 年 (1953) 年 2 月、当時の南宇和郡西海町(現在の愛南町)役場として移築され、庁舎が新築されるのを機に平成 4 (1992) 年 3 月、宇和島の近代化を象徴する榊崎砲台跡そばに復元されました。

明治初期に西洋建築に似せて日本人が独自に建築したものを擬洋風建築と呼びます。これらは日本建築古来の技法である丸太の原木を利用して小屋組を造り、外観のみ洋風に似せて建てられている場合が多く見られます。しかし、当館では直線的な角材でトラスを組み、寄棟屋造の屋根も蕪束で見事に収めており、当時としては画期的な工法によって建てられました。

擬洋風建築については、西日本に少ないことから、当時の宇和島の先駆性を物語る歴史的価値の高い建物であるといえます。



蕪束

第 4 展示室では 2 階屋根裏の蕪束を見ることができます。放射状に取りまとめられた寄棟屋根の合掌は、複雑な構造を形作ります。これは当時珍しかった洋風トラス構造を試みたものになります。



入口の装飾

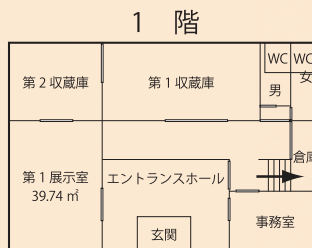
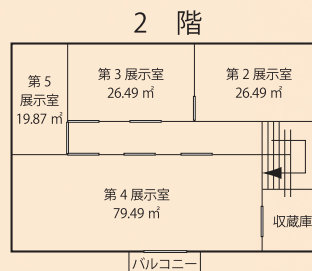
1 階玄関ポーチにある落とし掛けのアーチ材中央にはキーストーンに模したものを設けています。石造りのアーチで用いる楔をアレンジして木材で表現しています。(創建当時のものを使用)



上げ下げ窓

左右の枠の中に分銅を設けた「バランスウエイト」の上げ下げ窓で、当時としては珍しいものでした。

館内のご案内



展示室の貸出も出来ます (有料)

展示について

●宇和島の歴史のあらまし (第 2 展示室)

宇和島の先史時代から江戸時代までの歴史のあらましについて、パネルで解説しています。

また、縄文時代の伊吹町遺跡、弥生時代の拝鷹山貝塚、古代の戸雁遺跡、中世の板島城跡、近世の宇和島城などそれぞれの時代の遺跡で出土した考古資料も併せて展示しています。



●明治に輝いた宇和島人 (第 3 展示室)

主に明治時代に活躍した宇和島出身の人物についてのパネル展示を行っています。

【展示されている主な人物】

- ・児島惟謙
- ・土居通夫
- ・末廣鐵腸
- ・穂積陳重
- ・大和田建樹
- ・中野道遥



●宇和島城下古地図あれこれ (第 5 展示室)

宇和島城下の江戸時代から明治・大正・昭和初期の古地図の展示を行っています。パネル展示では当館の位置を示したり、埋め立ての歴史をわかりやすく解説しています。

【主な展示古地図】

- ・延享 5 年 宇和島城絵図
- ・元禄 16 年 宇和島城下絵図
- ・安政・文久 宇和島城下絵図
- ・明治 43 年 宇和島市市街図
- ・大正 10 年 宇和島市街地図
- ・大正 12 年 宇和島鳥瞰図

